

伊賀市「事務事業評価」結果総括シート(2次評価シート)

(4)評価実施年度	平成 19 年度
(5)評価責任者職名	健康福祉部長
(6)評価責任者氏名	榎野 策司
(7)評価者	青山支所長

(1)政策	コード 3	名称 (3)必要なときに支えがある安心なまちづくり
(2)基本施策	コード 5	名称 障がいのある人の自立した生活を支える
(3)生活課題	5	障がいのある人が、不安なく生活できる。

(9)継続・新規(19.20.21.22)	コード	(10)事務事業名	コード	(11)担当部課名	(12)事業費(千円)			(13)投入人員(人)	主な成果(新規事業の場合は目標指標の数値)		(17)指標の単位	(18)評価類型	1次評価結果				(23)総合評価	(24)方向性
					H18決算額	H19予算額・補正要求額	H20要求見込額		(14)指標名	(15)17年度			(16)18年度	(19)必要性	(20)有効性	(21)達成度		

(25)1次評価修正有・無	(26)修正点	(27)修正の理由	(28)改革改善案修正の有・無	(29)修正点	(30)優先度区分	(31)方向性	(32)方向性の評価について	(33)その他の改革改善点について
---------------	---------	-----------	-----------------	---------	-----------	---------	----------------	-------------------

継続	0032	障害者福祉計画策定事業	130200	高齢障害課	4,214	12,340	3,950	0.5	障害者福祉計画(障害福祉計画を含む)の策定	-	1回		4	4	4	4	A	現状維持
19・新規・補正	5001	障害者通所サービス利用促進事業	130200	高齢障害課	-	20,386	20,386	0.1	利用事業所数	-	箇所		4	4		4	A	
20・新規	6006	障害者就労定着支援事業	130200	高齢障害課	-	-	2,720	0.1	支援者の離職率	-	%		4	4		4	A	
20・新規	6007	障害者グループホーム等緊急整備事業	130200	高齢障害課	-	-	45,720	0.1	設置箇所数	-	箇所		4	4		4	A	
継続	0037	障害者福祉啓発推進事業	130200	高齢障害課	1,925	1,960	1,960	0.2	ボランティア養成講座受講者数	-	306人		4	3	3	4	A	現状維持
継続	0284	障害者住宅改造費事業	130200	高齢障害課	0	1,120	1,120	0.1	対象者適用比率(利用者/必要者)	100	0%		4	3	1	4	B	現状維持
継続	0285	障害者小規模作業所運営事業	130200	高齢障害課	7,082	5,845	5,845	0.1	日平均通所者数	9.8	9.8人/日		4	4	4	4	A	現状維持
継続	0288	精神障害者社会復帰施設運営事業	130200	高齢障害課	4,578	2,760	2,760	0.1	通所者数	220	222人		4	3	4	3	A	廃止
19・新規・補正	5003	障害者職場実習事業	130200	高齢障害課	-	1,214	1,743	0.1	受入実習生数	-	人		4	4		4	A	
継続	0030	重度障害者タクシー料金等助成事業	130200	高齢障害課	7,042	8,892	9,274	0.2	利用者数	744	986人		4	3	3	3	A	現状維持
継続	0031	障害者連盟運営補助金等	130200	高齢障害課	5,014	4,370	4,302	0.1	連盟の各種活動大会・研修会参加者数	-	935人		4	3	3	3	A	現状維持
継続	0246	老人及び重度身体障害者(児)福祉手当支給経費	130200	高齢障害課	9,387	19,080	19,962	0.2	支給割合	100	100%		4	3	4	3	A	現状維持

有	達成度を4から3に修正	計画策定の遅延	無		1G	b	障害者福祉の基本計画である	
無			無		1G	b	障害者自立支援法に基づく	
無			無		1G	b	障害者自立支援法による障害者の就労支援	
無			無		1G	b	県の補助に伴う事業	
無			無		2G	b	地域福祉を推進するためには不可欠である	
無			無		2G	f	県補助基準に基づき実施している事業	
無			無		2G	f	県補助基準に基づき実施している事業	
無			無		2G	d	障害者自立支援法におれる	
無			無		2G	b	障害者の就労の促進のための受入	
無			無		3G	c	事業の進め方を改善する	
無			無		3G	c	補助金の減額は計画通り進展。	
無			無		3G	c	全体的な見直しが必要である	

(9) 継続・ 新規 (19.20. 21.22)	コード	(10)事務事業名	コード	(11)担当部課名	(12)事業費(千円)			(13) 投入 人員 (人)	主な成果(新規事業の場合は目標 指標の数値)		(17) 指標の 単位	(18) 評価 類型	1次評価結果				(23) 総合 評価	(24) 方向性	
					H18 決算額	H19 予算額・ 補正要 求額	H20 要求 見込額		(14)指標名	(15) 17年度			(16) 18年度	個別評価					
														(19) 必要性	(20) 有効性	(21) 達成度			(22) 効率性
継続	0286	難病者等居宅生活支援事業	130200	高齢障害課	0	1,035	1,070	0.1	利用者数	0	0人			4	4	2	4	A	現状維持
20・新 規	6005	障害者住宅入居等支援事業	130200	高齢障害課	-	-	3,720	0.1	入居者数	-	-人			4	4		4	A	
継続	0035	心身障害者扶養共済掛金助成事業	130200	高齢障害課	901	991	991	0.1	助成者数	7	6人			4	4	3	3	A	現状維持
継続	0051	精神保健デイケア事業	753000	青山健康福祉課	11,884	10,946	10,946	1.5	参加率	73.9	83.9%			3	3	4	3	C	現状維持
継続	34-1	知的障害者施設送迎サービス事業	130200	高齢障害課	744				利用者数	-	46人			4	4	4	4	A	休止
継続	34-2	障害児(者)訓練施設等通所費助成事業	130200	高齢障害課	2,423	3,660	3,660	0.1	助成者数	56	48人			4	3	3	4	A	現状維持

全 18 事業

(25) 1次評 価修正 有・無	2次評価				(30) 優先 度 区分	(31) 方向 性	(32) 方向性の評価につ いて	(33)その他の改革 改善点について
	(26)修正点	(27)修正の理由	(28) 改革改善 案修正の 有・無	(29) 修正点				
有	達成度を2から1に総合評価をAからBに修正	利用者がゼロ	有	対象者への啓発と利用の促進	3G	c	国県の補助事業	
無			無		3G	d	障害者自立支援法に基づく地域生活の促進	
無			無		4G	c	制度の見直しによりコストの削減を図る	
無			無		4G	d	他のデイの利用の検討によりコストの削減が図れる	
無			無		4G	e	コード34-2の事業が新たに創設されたことにより2年間の休止	
無			無		4G	d	2ヶ年の事業として新たに創設されたものであるが、廃止後の取組みの検討が必要となる。	